

## 「生理学研究所の安全衛生情報管理システム見学会」

企画者；大学等環境安全協議会プロジェクト「安全衛生管理における情報管理システムの汎用性向上の検討」グループ

趣旨；各大学等では巡視、事故報告、安全衛生教育、事故原因分析をはじめとする多様な安全衛生管理の項目について、ウェブサイトでの集約や情報管理システム構築に個別に取り組んでいます。各機関の安全衛生管理上のIT活用の現状を共有し、安全衛生管理水準向上ならびに効果的に業務を進めるための汎用的な安全衛生情報管理システムを検討する一環として、この見学会を実施します。

今回は安全衛生管理システムの構築と活用の好事例として生理学研究所のシステムを見学します。同研究所では所長直下に安全衛生管理室を設置し安全衛生スタッフを配置しており、安全衛生管理を支援する一元管理システムを構築しています。管理項目及びその内容、運営体制等についてご紹介いただきます。大環協会の各機関でもご参考にしていただけるよう、各大学からの報告内容も踏まえて大学等における安全衛生情報管理システムの在り方について参加者と共に意見交換し、最終的にはプロジェクトの成果の一部として報告します。なお、基本的にグループメンバー向けの見学会ですが大環協会の方で参加ご希望の方を若干名募集いたします。

対象；

- ・「安全衛生管理における情報管理システムの汎用性向上の検討」グループメンバー
- ・大環協会員 若干名募集(先着5名)

日時と場所；

平成26年9月19日（金） 13:30～16:30

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 生理学研究所 （愛知県岡崎市明大寺町）

スケジュール；

13:30-14:30 生理学研究所の安全衛生管理システムの解説と見学

14:30-16:30 安全衛生管理におけるITの活用状況の報告および汎用性向上に関する意見交換  
報告；生理学研究所（市川 修）

横浜国立大学（鈴木 雄二、池田 茂）

名古屋大学（松浪 有高）

新潟大学（藤井 邦彦）

意見交換；全員

その他； 参加無料

参加申し込み先；

鈴木雄二（横浜国立大学 安心・安全の科学研究教育センター 電話 045-339-3772）

大環協プロジェクト「安全衛生管理における情報管理システムの汎用性向上の検討」代表者  
ysuzuki@ynu.ac.jp （メールでお申し込みください。）